

第4回御池沿道関係者協議会を開催しました。

平成16年8月6日（金）、御池通室町南西角の^{ほうこう}保光ビル7階ホールにて、第4回御池沿道関係者協議会を開催しました。

御池通シンボルロード活性化に向けての4つの目標像と、それに向けて取り組んでいくための実現化方策が、協議会における検討の最終とりまとめとして確認されました。今後は、地元、沿道事業者、行政のパートナーシップにより実現化方策に沿った取組を進めていくこととなりました。

また、各委員から、協議会のような情報交換、協議の場を持ち続ける必要性について発言があり、今後も年1回程度、御池通シンボルロードについて話し合う場を持つこととなりました。

これからも市民の皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

「御池沿道関係者協議会における検討 最終とりまとめ」の内容

目標像

シンボルロードとしてふさわしい建物の形成

○＝すでに実施しているもの
●＝今後取り組んでいくもの

実現化方策

- 特別用途地区の指定
- 地区計画等の活用
- 御池通シンボルロード活性化ガイド（仮称）の作成
- 優良再開発建築物整備促進事業の活用
- 景観法に基づく制度の活用を検討

目標像

にぎわいと文化の創出

実現化方策

- 「京の空き店舗情報」の周知
- 「中京区にぎわいのあるまちづくり支援事業」の活用
- 京都御池中学校のにぎわい施設の設置
- 新規出店店舗に対する融資支援の実施
- 店舗誘致を推進する取組や仕組みづくり
- 光をキーワードにしたイベントの実施
- 歩道上でのイベント等の実施に関する検討

目標像

花と緑が溢れる憩いの環境

実現化方策

- 沿道住民等による美化活動の取組
- 憩いのスペースの確保
- 啓発看板の設置
- 放置自転車の撤去の強化
- 花や緑を守り育てる取組
- 自転車等駐車場整備の調査・研究
- 沿道の名所等の周知の検討

目標像

パートナーシップによる育み

実現化方策

- 御池沿道美化推進委員会の設置
- 御池通シンボルロード情報連絡会の活用
- まちづくり団体との連携
- パートナーシップによる取組の推進



御池沿道関係者協議会の資料及び摘録は、ホームページでご覧いただけます。

また、京都市役所西庁舎1階情報公開コーナーでもご覧いただけます。

*ホームページ: <http://www.city.kyoto.jp/tokei/todu/index.htm>

京都市のホームページ「京都情報館」(<http://www.city.kyoto.jp/>)

→「市政ガイド」→「まちづくり」→「都市づくり」

→「御池シンボルロードのまちづくり」